



1.《湖国旭日(平成・諏訪大社三題)》六曲屏風一隻 2014年

岩波昭彦 日本画展

Akihiko Iwanami Japanese painting exhibition

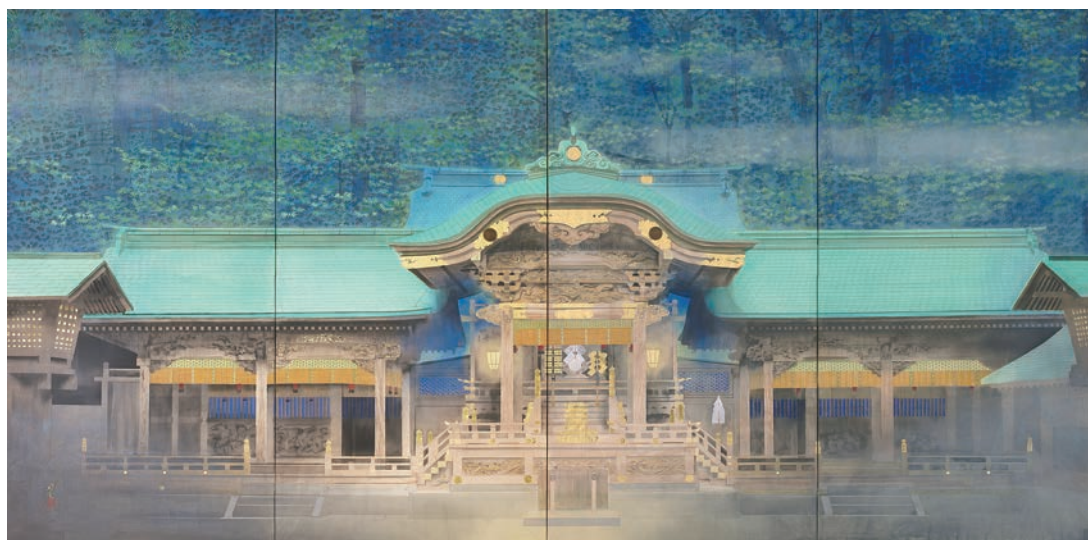
前期 —湖国心象— 2014年9月26日(金)~2014年11月27日(木)

後期 —都市の肖像— 2014年11月29日(土)~2015年1月12日(月祝)

会場／北澤美術館 1階 多目的ギャラリー 開館時間／9:00~18:00(~9月30日)、9:00~17:00(10月1日~)会期中無休
入館料(全館共通)／大人1,000円 中学生 500円 小学生以下無料 ※団体(8名様以上)料金は、入館料より100円引

●主催／公益財団法人北澤美術館 ●協賛／株式会社 **キッツ** 株式会社キッツは、社会貢献活動の一環として公益財団法人北澤美術館を支援しています。

※前期出展／作品番号 1-3 後期出展／(裏面) 作品番号 4-7



2.《諏訪大社上社本宮(平成・諏訪大社三題)》四曲屏風一隻 2014年



3.《波光る一皇居 桔梗塚》
第65回春の展覧会出品作 2010年



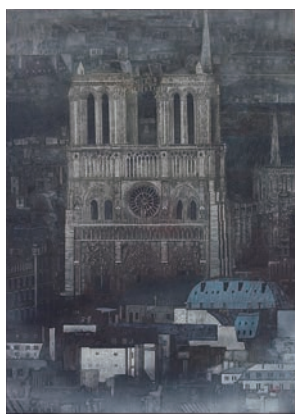
北澤美術館
KITAZAWA MUSEUM OF ART



4.《摩天楼》六曲屏風一隻 2009年



5.《クライスラー・ビル》2014年



6.《ノートルダム大聖堂》2014年



7.《陽光》第66回春の院展出品作 2011年

日本画家、岩波昭彦^{いわなみあきひこ}さんは、1966年長野県茅野市に生まれました。多摩美術大学絵画科(日本画専攻)を卒業後、松尾敏男氏に師事し、院展や数々の公募展に出品を重ねています。ニューヨークの風景を題材にした「都市の肖像」シリーズを描く一方、抽象画や歴史画を追及し、国内外で多彩な活動を続ける気鋭の作家です。

長年のテーマである「都市の肖像」シリーズでは、作家を魅了した大都市ニューヨークの姿が細やかな筆づかいで表現されています。高層ビル群を俯瞰した屏風絵《摩天楼》は、横長の大画面に無数の窓明かりがきらめくダイナミックな作品です。ビルの形や位置など細かな部分まで忠実に描かれた画面からは、変わりゆく都市の今を記録しようとする作家の意思が伝わってきます。

また、故郷諏訪を描いた連作《平成・諏訪大社三題》では、諏訪大社とともに歴史を育む諏訪の姿が、愛郷心をこめて克明に表現されています。

精緻に描かれた風景の所々に見られる滲み、ぼかしに、歴史の蓄積や時代の推移に対する作家の思いをくみとることができます。

このたびの展覧会では、前期で諏訪大社奉納前の公開となる連作《平成・諏訪大社三題》を中心に紹介いたします。後期ではニューヨークをはじめとする都市風景画を展示します。新たな日本画表現を探求する作家の最近作をご覧ください。

作家による
ギャラリートーク ▶ 2014年11月15日(土) 14:00~
場所:多目的ギャラリー 聴講自由(要入館料)

同時開催

開館30周年記念特別展
北澤美術館所蔵

「アール・ヌーヴォーのガラス工芸 ドーム兄弟」
一秘蔵の名作を一堂に公開—

前期:2014年4月3日(木)~10月31日(金)

後期:2014年11月1日(土)~2015年3月29日(日)

会場 北澤美術館1階展示室

「北澤コレクション日本画名品展」会場 北澤美術館2階展示室
季節ごとに展示内容が変わります。

- 交通案内 電車…JR中央線 上諏訪駅よりタクシーで5分
車…中央自動車道諏訪インターより約15分
- 駐車場 バス10台・乗用車50台

